

性差にもとづくイノベーションについて
考えてみませんか？

お茶の水女子大学
ジェンダード・イノベーション研究所
Institute for Gendered Innovations
Ochanomizu University

<https://www.cf.ocha.ac.jp/igi/index.html>

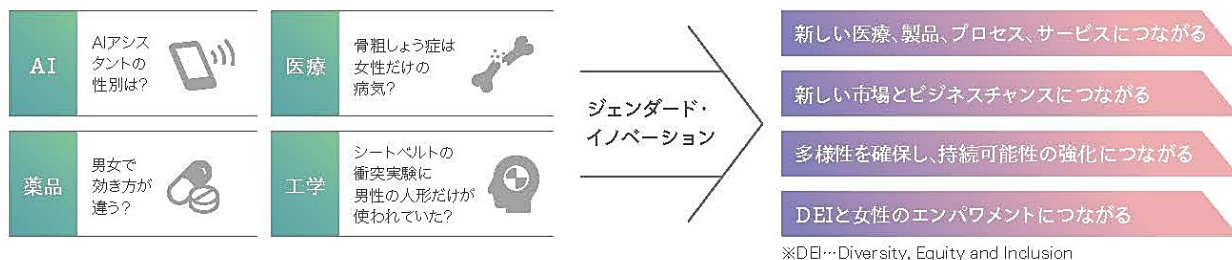


お茶の水女子大学

性差にもとづくイノベーションについて考えてみませんか？

お茶の水女子大学は2022年4月1日にジェンダード・イノベーション研究所を設立しました。これまで行われてきた学術研究や科学技術開発の中には男性の視点を中心に行われたものが数多くあり、それらの研究成果や開発技術の中には、女性にとって必ずしも当てはまらない場合があります。これからは男女における体格や身体構造と機能の違い、加齢に伴う変化、社会的・文化的影響など、性差の視点を考慮した「ジェンダード・イノベーション」研究／技術開発が求められます。

ジェンダード・イノベーションは研究に留まることなく、現実社会で実践し問題点を解決することこそが求められる領域です。生み出された具体的な解決策は、イノベーション創出につながることであります。また、女性イノベーターの育成は、男女共同参画の推進、ジェンダー・ギャップ指数の改善に貢献すると考えます。ジェンダード・イノベーション研究を産官学連携と結び付け、社会で具体的な成果をあげることについて一緒に考えてみませんか？



ミッション

ジェンダード・イノベーション研究所は、性差の視点に基づいた研究、イノベーション、社会発信を推進するハブ組織として、2022年4月、グローバル女性リーダー育成研究機構内に設置されました。グローバル女性リーダー育成研究機構では、これまで、ジェンダー研究所にて学術的かつ学際的なジェンダー研究の推進を、グローバルリーダーシップ研究所にて女性リーダーの育成を担ってきました。これらの研究所に加えて、ジェンダード・イノベーション研究所では、セックス／ジェンダー差分析に基づく知識の再検討（ジェンダード・イノベーション）を通して、真のイノベーションを創出する産官学連携や政策提言を行います。

本研究所では、「研究」による課題の可視化、「イノベーション」による研究成果を具現化したモノ（製品）やコト（サービス）の検討と創出、「社会発信」によるイノベーションの提供という3つの部門の活動から、多様な幸せ（Well-being）を実現できる社会の構築に寄与して参ります。

日本におけるジェンダード・イノベーション視点からの研究、政策、実装において卓越した成果をもたらすためには、企業、大学、研究機関、行政機関との連携および文理横断的な研究のアプローチと教育の開発が必要です。男女共同参画と性差の視点を踏まえた研究、イノベーション、社会発信を実現するために、組織や領域を越えて多くのみなさまのお力添えをよろしくお願いいたします。



研究所長
石井クンツ昌子



IGI 研究プロジェクト

◇ 学術ジャーナル調査

日本国内の学術誌におけるセックス／ジェンダー分析の評価ガイドライン導入実態調査

産官学連携による共同プロジェクト

◇ 富士通・お茶の水女子大学リサーチラボ社会連携講座

イノベーションによって社会に信頼をもたらす世界をより持続可能にすることをパーパスとする富士通と、人文科学、社会科学、自然科学など幅広い分野に関し相互に連携した研究・教育活動を行います。

◇ 三井不動産株式会社との共同研究

人々の暮らしや働き方に寄り添ってきた三井不動産とタッグを組み、「ジェンダード・イノベーション」という概念を世の中に浸透させ、バイアスに気付くきっかけをつくるための情報発信を推進します。

◇ D&I 社会実現のための学び方・働き方に関する実証研究

戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）第3期課題「ポストコロナ時代の学び方・働き方を実現するプラットフォームの構築」内の研究開発。女性の理系選択、ジェンダーを考慮した家事支援などの研究を進め、研究成果の社会実装を目指します。調査では福井県と連携。



教育プログラム

ジェンダード・イノベーション研究所は、ジェンダード・イノベーションに関するアイデアを製品やサービスに変えるための方法を学ぶ授業を開講しています。アントレプレナーシップ演習では「女性イノベーター」の育成を目指しています。

◇ ジェンダード・イノベーション入門

- ・全学共通科目〔前期開講〕
- ・お茶大・東京大学・東北大学連携オンライン集中講義

◇ アントレプレナーシップ演習

「ジェンダード・イノベーション実践編（コト編・モノ編）〔後期開講〕

◇ 国際教育プログラム

- ・ノルウェー科学技術大学（NTNU）との UTFORSK サマースクール
- ・NTNU、奈良女子大学との COIL 国際オンライン協働学習

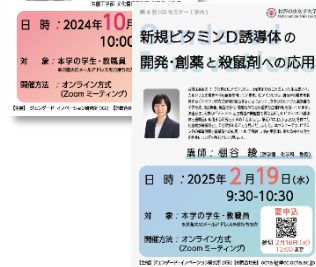
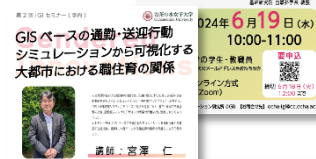
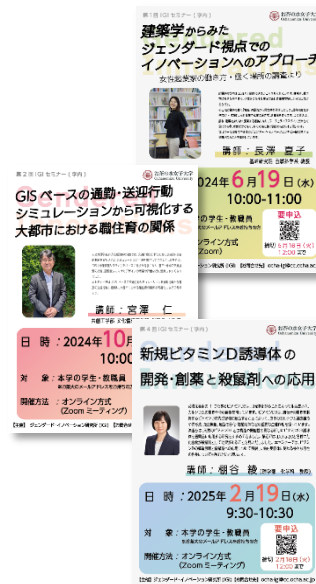


イベント開催

◇ 創立 150 周年記念シンポジウム「イノベーションはどのように創られるか～お茶の水女子大学の歴史から考える～」(2025 年 5 月 9 日)

◇ 大阪・関西万博 ウーマンズ パビリオン「WA」スペースにて「知れば知るほど納得！ジェンダード・イノベーション」(2025 年 8 月 4 日)

◇ 学内の研究者によるセミナー



産学交流会

◇ ジェンダード・イノベーション産学交流会

年4回程度開催。15業種28社が参加。ジェンダード・イノベーションおよびDE&Iをテーマとし、各回のプログラムは、お茶の水女子大学の研究者による研究報告、参加企業による取り組み紹介、学生による発表、ワークショップ、グループディスカッションなど。



社会発信

◇ ウェブ上での情報発信

- 研究所ウェブサイトによる研究所事業についての情報発信
- 研究所紹介ビデオによるジェンダード・イノベーション解説
- IGI Web Magazine への研究・開発者インタビュー掲載
- スタンフォード大学「Gendered Innovations」ウェブサイト日本語版作成



研究所紹介ビデオ

◇ 展示

- 文部科学省情報ひろば特別展示（2023年1～2月）

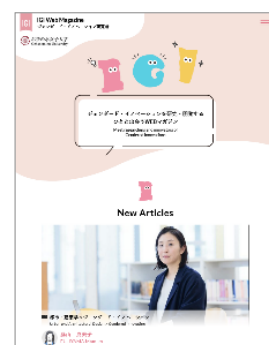
◇ 書籍刊行



文部科学省情報ひろば展示



「Gendered Innovations」ウェブサイト



IGI Web Magazine

◇ 『交差性デザインカード』（2025年4月1日刊行）

【著者】ハンナ・ジョーンズ、ロンダ・シービンガー、アン・グライムズ、アンドレア・スモール

【翻訳】お茶の水女子大学ジェンダード・イノベーション研究所

【発行】特定非営利活動法人お茶の水学術事業会

【ISBN】978-4-902197-14-3

【定価】本体 3200 円 + 税

（ワークショップ問合先：ocha-igi@cc.ocha.ac.jp）

交差性デザイン カード



革新的に包摂的な製品、過程、ハラダイムをつくるデザイン活動

研究所 HP



Web マガジン



お茶の水女子大学は
2025年に創立150周年を迎えます



お茶の水女子大学

2025/10/22